

## 取扱説明書

EL-702

この度はお買い求めいただき誠にありがとうございます。

安全上の注意
<p>本製品を安全に使用していただくための注意事項です。使い方を誤ると火災や人身事故が起こることがあります。ご使用前に必ずお読みの上、正しく使用してください。この取扱説明書では、使い方を誤った場合に使用する人や財産に生じる危害や損害の程度を分類して記載しています。</p> <p>警告表示・記号の意味</p>
<b>⚠ 危険</b> ： 死亡または重傷を負う可能性が高い内容
<b>⚠ 警告</b> ： 死亡または重傷を負う可能性がある内容
<b>⚠ 注意</b> ： けがをしたり財産の損害が生じる可能性がある内容
<b>🚫</b> 分解禁止 <b>🚫</b> 行為禁止 <b>⚠</b> 注意を施す <b>👉</b> 行為を指示
<b>⚠ 危険</b>

- 🚫** 火の中に入れたり、加熱したりしない。低温や高温で充電・使用・放置しない。発熱や発火、破裂の原因になります。
- 🚫** 火や暖房器具のそば、直射日光のあたる所、炎天下の車内、高温・多湿な場所で使用・保管・放置しない。火災の原因になることがあり、液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因にもなります。また外装ケース、製品本体、内部部品が劣化、故障する原因にもなります。
- 🚫** 端子をショートさせない。また、金属製のネックレスやコインなどの金属小物といっしょに携帯または保管しない。火災の原因になることがあります。
- 👉** 必ず専用の充電ケースと付属の USB ケーブルを使い、指定の方法で充電する。指定以外の方法で充電すると電池の液漏れや、発熱、破裂、性能低下の原因になります。
- 🚫** 釘を刺したりハンマーで叩いたり踏みつけたりしない。発熱、破損、発火の原因になります。
- 🚫** 落下させたり強い衝撃を与えない。液漏れ、発熱、破壊の原因になります。

## 警告

- 🚫** USB ケーブルやプラグを破損させない。(傷つける、加工改造する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、踏む、束ねるなど)
- 👉** USBケーブルの端子は確実に差し込む。差し込みが不完全な場合は、発火や感電の原因になります。
- 🚫** 自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は使用しない。交通事故の原因となります。
- 🚫** 踏み切り、横断歩道、駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえない危険な場所で使わない。事故の原因となります。
- 🚫** 異物(燃えやすい物、金属、水、液体など)を入れない。感電、故障や火災の原因になります。液体や異物が入ったときはすぐに使用を中止してください。
- 🚫** 布団などでおとした状態で使わない。熱がもって火災の原因や本機、ケースが変形することがあります。
- 🚫** 幼児、子供の手の届く場所に放置しない。本機やイヤークーンスなどを誤って飲み込み窒息する原因になる恐れがあります。使用後は充電ケースにセットして保管してください。
- 🚫** ベースメーカーを使用する場合は絶対に近づけない。充電ケースの内部には強力な磁石が入っています。ベースメーカーをご使用の場合は、磁気がベースメーカーの作動に影響を及ぼす恐れがありますので絶対に身につけてご使用にならないでください。
- 🚫** 医療機関の屋内や医療機器の近く、さらに満員電車など混雑した場所で使用しない。電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。

- 👉** 航空機内では航空会社の指示に従って適切に使用する。電波が影響をおよぼし、誤作動による事故の原因となる恐れがあります。
- 🚫** 一般ごみ(不燃ごみ)と一緒に廃棄しない。火災や破裂の原因となります。
- 🚫** 分解や改造はしない。感電、故障や火災の原因になります。
- 🚫** 自動ドアや火災報知器などの制御機器の近くでは使用しない。ヘッドフォンは電子医療機器の動作に影響を与える可能性があります。病院、ガソリンスタンド、または自動ドアや火災報知器の近くにある場所では、ヘッドフォンをオフにしてください。事故の原因となります。

- 👉** 異常（音、煙、臭いや発熱、損傷など）に気付いたら使用や充電を中止し、電源を切る。お買い上げの販売店にお問い合わせください。

## 注意

- 🚫** 接続されたBluetooth機器の音量を上げ過ぎない。耳を刺激するような大きな音量で長時間聴くと聴力に大変わいる影響を与えています。
- 👉** 本機が直接触れる部分の肌や異常を感じたときはすぐに使用を中止する。使用を続けると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。
- 🚫** 本製品やUSBケーブルの上に重い物を載せたり、強い力を加えて外装ケースやUSB端子を変形させない。内部部品が破損して火災・故障の原因になることがあります。
- 🚫** USBケーブルが傷ついたりUSB端子の押し込みがゆるいときは使用しない。火災や感電の原因になります。
- 👉** イヤホンは耳にしっかりと取り付け。確実に取り付けられていないと使用中にはずれて耳に残ることがあります。その場合は耳に押し込まないように十分に注意してください。
- 🚫** 磁気カードやフロッピーディスク、ディスプレイ、パソコン、時計などに近づけない。充電ケースの内部には強力な磁石が入っています。磁気の影響により記録内容の消失や故障の原因となる恐れがあります。ご使用によって生じた事故や直接・間接の損害、データやプログラムの損傷、消失、その他のトラブルについては一切の責任を負いかねます。

- ⚠** 本製品は、日本国内専用。海外では国によって電波使用制限があるため、本製品を使用した場合、罰せられることがあります。
- 👉** 使用したあとは必ず専用の充電ケースに保管する。充電ケースに入れないまま長期間本機を放置すると電池の性能を劣化させる原因になります。

## 充電式電池についての安全上の注意

- 本製品には充電式電池（リチウムポリマー電池）を内蔵しています。
- 🚫** 分解したり傷つけない。液漏れ、破裂、発熱、発火、誤飲による大けがや失明する可能性があります。
- 🚫** 火の中に入れたり加熱しない。低・高温で充電・使用・放置しない。発熱や発火、破裂の原因になります。

- 👉** 【内蔵の充電式電池が液漏れした場合】素手で液をさわらないで下さい。液が本体内部に残り故障の原因になります。また、液が目に入ったときは失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、直ちに医師の治療を受けてください。液が身体や衣服に付いたときはやけどやけがの原因になるのですぐにきれいな水で十分洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときは医師に相談してください。
- 👉** 【本製品を廃棄する場合】内蔵充電式電池はリサイクルできます。本製品を廃棄するにあたっては、お住まいの地域の条例に従って正しく処分してください。

使用上の注意
<ul style="list-style-type: none"><li>Bluetooth®機能</li></ul>
<p>本製品は日本の電波法の技術基準に適合しておりその認証番号等をバッテリーユニットの裏面に表示しています。本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありませんが欠</p>

<p>の行為を行うと法律で罰せられることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●本製品を分解、改造する。</li> <li>●本製品に表示された証明番号等を消す。</li></ul> <p>【Bluetooth使用上の注意事項】</p> <p>本製品の使用周波数帯(2.4GHz z)では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、免許を要するアマチュア無線局等が運用されています。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●本製品を使用する前に、近くでこれらの無線局が運用されていないことを確認してください。</li> <li>●万一、本製品と他の無線局との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるかまたは運用（電波の発生）を停止して下さい。</li></ul> <p>本機の距離通信は約10mですが、障害物（人体、金属、壁など）や電波状態によって有効な通信距離が変動します。</p> <p>2.4GHz z帯を使用する無線LAN（IEEE802.11b/g/n）は同一周波数帯を使用するため、無線LAN機器の近辺で使用すると音速切れやノイズが発生したり接続できなくなることがあります。</p> <p>多くの電波が飛び交う場所では通信に障害が発生することがありますが、Bluetooth無線技術の特性によるもので本製品の不具合ではありません。動画視聴時などに本機側での音声が届かずかに遅れますがBluetooth無線技術の特性によるもので不具合ではありません。</p> <p>本機はすべてのBluetooth機器との接続を保証するものではありません。</p> <p>Bluetooth標準規格に適合しているも特性や仕様によっては、本機と接続できない場合や動作が異なる場合があります。</p> <p>音楽再生中に音が途切れやすい場合は、送信機器のワイヤレス再生品質設定の変更等することで改善される場合があります。詳しくは送信機器の取扱説明書をご参照ください。</p> <p>本機は通常の電話着信にのみ対応し、スマートフォンやパソコン用の通話アプリには対応していません。</p> <p>本機の近くに電子機器や発信機（携帯電話など）があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。</p> <p>テレビやラジオのアナテナ付近で使用するとテレビやラジオにノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。</p> <p>充電式電池およびUSBケーブル</p>
<p>故障や異常発熱の原因となりますので、この製品には日本の法令に準拠した電源アダプターで、出力電圧がDC5Vのもののみを使用してください。</p> <p>長期間使用しなかった場合は、充電式電池の持続時間が短くなる場合があります。何回か充電機を繰り返すと、十分に充電できるようになります。</p> <p>本機を長期間使わなかった後に充電した場合、LEDリングがすぐに点灯しないことがあります。LEDリングが点灯するまでしばらく待ってください。</p> <p>長期にわたって保存する場合は、過放電防止のため、半年に1回程度の充電を行ってください。</p> <p>USBケーブルを使用しない場合は、必ず充電ケースからUSBケーブルを外してください。USBケーブルを接続した状態でそのままバッグやポケットなどに入るとUSBケーブルが引っ掛かり、断線や故障の原因になります。</p>
イヤホン
<p>冬場など乾燥した環境では、静電気により耳にじりじりと刺激を感じる場合があります。帯電を軽減するためには、天然素材の衣服を身につける等の日常的な静電気対策が有効です。</p> <p>本機装着時に「パリパリ」「チクチク」といった乾いた音が聞こえることがありますが、不具合ではなく装着後は安定しますのでそのまま使用してください。</p> <p>イヤホンやイヤホン内部、イヤークリップ内は汚れが付きやすいため放置されますと音質劣化や故障の原因となります。定期的に取り外しお手入れしてください。また、本体とイヤークリップは接着剤等で固定しないでください。</p> <p>イヤークリップ消耗品です。使用状況や保存状態に関わらず経年変化で自然に劣化します。</p>
【使用上の注意事項】
<p>本機の音の出るノズルに向けて強く水を当てないようにしてください。</p> <p>水中で使用したり、水中に沈めたしないでください。</p> <p>正しい使い方をしなかった場合には、火災や感電、故障の原因となる恐れがありますのでくれぐれもご注意ください。</p> <p>ご使用の際には充電ポートカバーが完全に閉じられていることを確認してください。完全に閉まっていなかったり、異物が付着している場合には防水性能が十分に機能せず、水が</p>

入ることによって故障する恐れがあります。

本機や充電ケースに水滴が付着した際には乾いたやわらかい布で速やかにしっかりと拭き取ってください。イヤホン、イヤークリップの中に水滴が残っている場合には、音が正常に聞こえなくなることがあります。その際には、イヤホンを取り外し、ノズル部分を下に向けて数回振って水滴を取り除いてください。

お手入れ方法
<p>本機の本体部および充電ケースは乾いた布で、本機ノズル先端のフィルターは乾いた布や綿棒でクリーニングしてください。</p> <p>本体の汚れがひどい際には、湿った布で汚れた箇所を取り、速やかに乾いたやわらかい布で拭き取ってください。</p> <p>イヤホンやイヤークリップはイヤホン本体からはずし、薄めた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は故障防止のため水分をよく取ってから使用してください。</p> <p>ノズルフィルターは、お手入れの不足により目詰まりし、音質劣化をおこすことがあります。クリーニング後も目詰まりが解消されない場合は、劣化したフィルターをピンセット等で除去していただくことで改善の可能性があります。</p> <p>その他薬品や殺虫剤を使用しないでください。変形、変色、ひび割れの原因となります。</p>

### 故障かな？と思ったら

- 電源が入らない、充電できない。
  - ・付属のUSBケーブルを使用し、確実に接続して充電してください。
  - 電源が切れない、充電が開始されない。
    - ・本機を充電ケースに収納しても電源が切れない場合にはイヤークーンス、ウイングチップがずれていることがあります。コネクタ端子部にかからないようにしっかりと装着してください。
    - ベアリングできない。
      - ・本機がベアリングモードになっていることを確認の上、本機と相手機器などを1m以内に近づけて再度ベアリングしてください。
      - ・お使いのモバイル端末のBluetooth登録数が多い場合、不安定になる場合があります。他の機器の登録を削除して、本機のみにして頂くことで改善される場合があります。
      - ・お使いのモバイル端末のBluetooth機能をOFFにして接続するか、一旦接続を解除して再度設定後、接続してください。
      - 接続後すぐに動作しない。
        - ・相手機器によってはすぐに動作しない場合があります。少し間をあけてから改めて操作してください。
        - 音が途切れる、動作反応が良くない、ノイズが発生する。
          - ・2.4GHzの周波数を使用する機器(電子レンジ、無線LAN機器、自動ドア、コードレス電話機など)を本製品から離してください。
          - ・相手機器のWi-Fiの電波が障害になることがあります。相手機器の設定のWi-Fiをオフにしてください。
          - ・お近くでWifiを使用している設備や多数の無線が飛び交う場所では、音が途切れたり、動作や反応がわるくなる場合があります。
          - ・相手機器との間に電波を遮ってしまう物、壁などがある場合、音が途切れたり、動作や反応がわるくなる場合があります。
          - ・人体も電波を遮ります。本機や相手機器を手や体で覆ったり、間を遮らないように注意してください。スマートフォンなどで複数のアプリが起動している場合は使用していないアプリを終了してください。本機の電源を入れて相手機器と接続中、または相手機器の電源を入れてしばらくの間は再生時に音が途切れることがあります。
          - 本機の動作がおかしい。
            - ・本機の電源を切り、再度電源を入れて接続してください。それでも改善されない場合には手で動作を行うか、Bluetooth機能を解除後再度設定、接続を行ってください。
            - タップ時の動作がおかしい。
              - ・本機は静電気センサーを使用しています。温度などとも環境や人体によってコントロールサーフェース面をタップしても動作しない場合があります。
    - 又、敏感にセンサーが動作して、シングルタップがダブルタップや長押しをした様になります。
      - ・タップはゆっくり、優しくすることをお勧めします。
      - ・タップは個人差によることが大きい場合があります。タップの加減などは慣れるまで時間を要する事があります。
    - 慣れるまでモバイル端末など両方の操作をする事をお勧めします。
    - 音質に違和感がある、または音質が悪い。
      - ・ご自身に最適なサイズのイヤークリップに変更して両方の目に確実に装着してください。本機または相手機器の音量を上げてください。
      - 音が歪む。
        - ・本機または相手機器の音量を下げてください。

